

本品は研究用試薬です。体外診断用として使用できません。

Code No. 123-07061 (250 μ L \times 5本)

レビスTM ウシインスリン標準液

容量

250 μ L/ 本

インスリン濃度

10ng/mL

精製法

逆相クロマトグラフィー

緩衝液

リン酸緩衝液（安定化剤含有）

保管

2 ~ 10 $^{\circ}$ C

使用方法

レビスTM ラットインスリン ELISA キット (Code No. 299-94801) 付属のインスリン標準品を本品に変更することによりウシインスリンを定量的に測定できます。分割して使用する際は使用する直前に冷蔵庫より取り出し希釈調製し、残りの原液は室温に戻さないで直ちに蓋をしっかりと閉め、2 $^{\circ}$ C ~ 10 $^{\circ}$ C で保存して下さい。希釈した各標準溶液は直ちに使用し、保存はしないで下さい。

ウシインスリン標準溶液 (10ng/mL) ; 標準曲線作成用

レビスTM ウシインスリン標準液 (10ng/mL) (原液) とキット添付 (C) 緩衝液を使って標準溶液を調製して下さい。下記は一例です。* μ IU/mL 換算は 26 IU/mg で行っております。

標準溶液の容量	(C) 緩衝液	濃度 (ng/mL)	濃度 (μ IU/mL ※)
標準溶液原液	0 μ L	10	260
標準溶液原液 (10ng/mL) 100 μ L	100 μ L	5.0	130
5.0ng/mL 溶液 100 μ L	100 μ L	2.5	65.0
2.5ng/mL 溶液 100 μ L	100 μ L	1.25	32.5
1.25ng/mL 溶液 100 μ L	100 μ L	0.625	16.3
0.625ng/mL 溶液 100 μ L	100 μ L	0.313	8.13
0.313ng/mL 溶液 100 μ L	100 μ L	0.156	4.06
0 (Blank)	100 μ L	0	0

使用期限

製造後 6 か月：使用期限はキット外箱のラベルに記載（未開封、未融解時）

注意

標準液が容器内に分散している場合がありますので、キャップを開ける前に遠心分離等により標準液を容器の底に集めご利用下さい。

(遠心分離条件例：500 ~ 1000g、10 秒 ~ 15 秒、2 ~ 10 $^{\circ}$ C)

【製品名】	レビス TM ウシインスリン標準液
【和光コード】	123-07061
【英語表記】	LBIS TM Bovine Insulin Standard Solution
【貯法】	2 ~ 10 $^{\circ}$ C 保存
【使用期限】	ラベルに記載
【包装】	250 μ L/ 本 \times 5 本

製造発売元

富士フイルム 和光純薬株式会社
大阪府中央区道修町三丁目1番2号
Tel : 06-6203-3741